

# 宗祖 750 回大遠忌法要 当山第 23 世住職継職法要 記念事業のご報告 (中間) 極楽寺 住職・総代

極  
楽  
寺  
だ  
よ  
り  
号  
外

阿弥陀如来宮殿・須弥壇



平成 18 年 7 月に法要記念事業の願いをさしあげましたところ、事情の厳しい中を寺門護持と仏恩報謝の熱いお志をもってご協賛賜り、まことにありがとうございました。今回の記念事業は、お寺の最も大切な如来様と宗祖親鸞聖人のお荘厳（仏壇・仏具）の解体修復を主体として、金襴の張替え、たたみの入替えなど、本堂内部のお荘厳をととのえることが主で、百数十年ぶりの大切な修理でございます。その他、正面参道や駐車場や参道などの外部の改修をして参りました。おかげさまで、予定の事業はたたみの入替えだけとなり、いよいよ来年五月の法要（予算 400 万円）の準備をすすめることとなります。どうぞよろしく願いいたします。

## 1. 本山法要進納金

予算の方針をご理解下さった特別懇志進納者のご協力により、平成 19 年 1 月にご本山へ 360 万円進納しました。

## 2. 仏壇仏具の修復

平成 18 年 11 月に長門市末広仏壇店と当初予算通り 1,271 万円で契約しました。その後金箔が値上がりしましたが、契約金額通りで平成 20 年 6 月にすべての解体修復が終了しました。

- ① 如来様の御宮殿・須弥壇は、明治 18 (1885) 年のもの。平成 19 年は 122 年目に当たります。前卓も同じ頃のものようです。如来様と蓮台以外はすべて解体修理し、19 年 7 月 16 日に納入されました。



前卓 彫り物

親鸞聖人御厨子



- ② 宗祖親鸞聖人の御厨子・須弥壇は、安政 5 (1865) 年 6 月寄進によるもので、143 年ぶりの修復です。今年の御正忌の後に解体修復に入り、6 月 12 日納入安置されました。宗祖間の壁の修理・金紙貼り替えもしました。

- ③ 金襴 8 枚、今年 7 月末に修理、金紙貼り替えが終わりました。



広くなった駐車場

## 3. 駐車場と参道の改修

駐車場は周辺の整備をしたので、敷地が約 4 割増えて 500 m<sup>2</sup>になりました。参道も広くゆるやかになり、また駐車場から本堂への近道も改良しました。改修工事は、池信家の要望に応じてすすめたこともあり、工事費のうち 415 万円は池信家の寄付扱いとしました。

## 4. 本堂内部の修理

宗祖間の壁の下地修理、海側余間の根太の取替え、向拝勾欄擬宝珠・丸柱の虫害損傷の修理をしました。

## 5. 表参道の改修

表参道（昭和 5 年造成）の入口の改修、石垣・縁石の補修、コンクリート舗装、また向拝の雨とひ受口の鋼管取替えなどを行いました。

向拝勾欄擬宝珠



表参道入り口

### 【特別懇志進納者 御芳名】(平成 20 年 7 月現在 敬称略) 有り難うございました!

- |               |              |               |              |
|---------------|--------------|---------------|--------------|
| 《70 万円》 宮崎茂之  | 《20 万円》 松野麗子 | 《15 万円》 齊藤達男  | 《10 万円》 重岡幸作 |
| 《40 万円》 藤田平二  | 《20 万円》 名和田栄 | 《12 万円》 中野孝巳  | 《10 万円》 竹林啓助 |
| 《30 万円》 岡本長一  | 《20 万円》 吉見周平 | 《11 万円》 野村祐士  | 《10 万円》 西村一夫 |
| 《30 万円》 小林 明  | 《20 万円》 田中逸治 | 《10 万円》 高野芳雄  | 《10 万円》 小林 昭 |
| 《30 万円》 野村昭一  | 《20 万円》 山本弘樹 | 《10 万円》 綿野良介  | 《10 万円》 村岡順子 |
| 《30 万円》 木村慎治  | 《20 万円》 岡村仁司 | 《10 万円》 中村寿一  | 《10 万円》 杉田正義 |
| 《30 万円》 松野行利  | 《20 万円》 坂田 明 | 《10 万円》 中谷政雄  | 《9 万円》 岡村栄一  |
| 《30 万円》 山中重良  | 《20 万円》 岡村篤文 | 《10 万円》 鼻野直行  | 《8 万円》 山本利晴  |
| 《25 万円》 山本 寛  | 《20 万円》 磯 昭正 | 《10 万円》 石村政一  |              |
| 《20 万円》 松野美津子 | 《20 万円》 笹見幸雄 | 《10 万円》 安藤加津恵 |              |

## 【特別指定 法物修復寄付】(平成20年7月現在)

### ① 御影四幅の修復

中谷スミエさんから特別永代経懇志100万円の進納がありましたので、京都本山絵表所にて御影(御絵像)四幅の修復を平成17年5月に行いました。

宗祖聖人、七高僧、聖徳太子の三幅は、約300年昔の正徳元(1711)年5月に、また蓮如上人の御影は天保11(1840)年にご本山から下付されたものです。



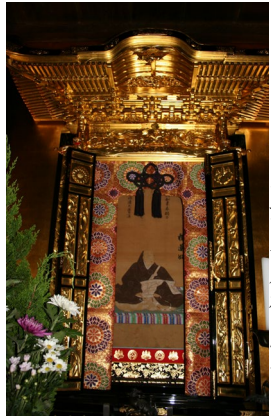
御影の痛みは、かなりひどいものでした。

### ② 蓮如上人御厨子の修復

木村繁雄・ヨシ子ご夫妻から、200万円の特別永代経懇志の進納がありましたので、岡村篤文さん、小林ヨシ子さん他数名の方(ご希望によりお名前の公表は差し控えます)からの特別永代経懇志とあわせて、蓮如上人の御厨子の解体修復を、平成17年5月に行いました。

この御厨子は、安政5(1858)年以前は宗祖の御厨子であったようで、147年以上経っております。

①・② 合計で、377万円



蓮如上人御厨子

### 《その他 法物寄付》

- ◇ 冬大五条袈裟 (10万円) 木村時子さん
- ◇ 冬大・中五条袈裟 (20万円) 岡村篤文さん
- ◇ 大遠忌記念大五条 (30万円) 末永甚一さん
- ◇ 翠簾三枚 (20万円) 池信雪江前々坊守

## 【宗祖750回大遠忌・当山継職法要記念事業 収支報告(中間)】

(2005(平成17)年7月～2008(平成20)年7月10日現在)

費目		金額(円)	摘要
収 入	一般懇志	14,629,000	238戸 内目標依頼額進納171戸
	特別懇志(一般)	4,640,000	目標依頼額を越えた進納額
	特別懇志(池信家)	5,650,000	内参道工事関係 415万円
	本山教化助成金	540,000	本山法要進納金に対するもの
	貯金利子	2,126	
	合計	25,461,126	
支 出	本山記念事業進納金	3,600,000	
	記念事業費		
	① 仏壇仏具修復	13,417,500	内陣中尊・宗祖関係 1,271万円 宗祖間壁金紙張替 262,500円 金襖8枚貼替 445,000円
	② 参道・駐車場改修工事	6,279,000	舗装工事 1,155,000円 改修工事 5,124,000円 (池信家寄付を除くと2,129,000円)
	③ 本堂内部修理	300,000	祖師間壁、余間根太・向拝勾欄修理
	④ 表参道改修/とひ受口工事	186,900	
小計	20,183,400		
合計	23,783,400		
差引残金		1,677,726	

宗祖750回大遠忌法要・当山第23世住職継職法要  
2009(平成21)年5月4日(月)5日(火)

**勤修** 後日、稚児の募集を致します。



写真は、1982(昭和57)年本堂修復落慶法要